

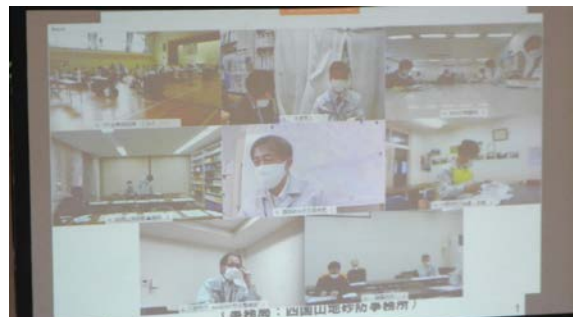


令和2年11月26日(木)、徳島県三好市で**南海トラフ地震**や**豪雨**に伴い発生が懸念される大規模土砂災害を想定した合同対応訓練を実施しました。本訓練は、大規模土砂災害発生時には、多くの関係機関で連携して対応する必要があることから、**国土交通省、徳島県、三好市**などの関係機関**54名**及び**有瀬地区の住民**などの**見学者12名**が参加し、より実態に近い形で災害時の連携等について質疑応答による**学習型訓練**にて実施しました。本訓練は平成22年から四国の各地域で実施しており、**今回が10回目の開催となります。**

なお、今回の訓練では、**新型コロナウイルス**感染拡大防止の観点より**訓練会場での3密を避けるため、各機関とWEB会議を活用した部分集合形式**にて実施しました。



災害時の初動対応から応急対策まで、各段階での各機関の動きを発表し、相互の連携を確認しました。



WEB会議を活用した訓練



監視・観測計画、応急対策工法の検討



土研式投下型水位観測ブイ



レーザー距離計 [VECTOR]



UAV[PHANTOM 4 PRO]

開会挨拶



三好市長
黒川 征一



四国地方整備局
渡邊地域河川調整官

参加機関の皆様より、

- この訓練で**関係する機関の役割**を確認できたことは有意義、今後の対応に活かしたい
- **日頃から情報共有**を密にし、本当に重要な局面が来た時に**即座に対応**できるようにしたい

等のご意見・ご感想をいただきました。

